

### 第3次グリーンテクノロジー研修開講式

ラウ・チュウ イウ学長スピーチ

イット・ブラン 鉱工業エネルギー副大臣

在カンボジア日本大使館 地神一美参事官

社団法人日本技術士会前副会長 吉武進也様

財団法人海外技術者研修協会 吉原秀男様

JICA カンボジア事務所 鵜飼彦行様

カンボジア技術者協会 ミア・ソッコム会長

お集まりの皆様

本日、技術開発において重要な役割をになう日本技術士会によって開催されますグリーンテクノロジーに関する研修の開講式に臨席できましたことを大変光栄に思います。本研修で取り上げられる技術は、新しい知識、情報であり、カンボジア国民なら誰もが必要とする長期的な開発を目指しています。

王立プノンペン大学は、20科目以上のクメールの知識人を育てる、人材育成の最高峰であり、環境学部を設置し、カンボジアの現在そして将来の社会に必要な活動ができるよう、カンボジアの社会開発の持続性の問題に関心を持って取り組んでいます。王立プノンペン大学の環境学部は、カンボジアで唯一の大学における環境研究機関であり、学生、政府職員、その他の人々に、新しい知識と方法を示していくことを目指しています。さらにプノンペン大学を卒業した人々が国家の一員として貢献できるよう、全ての学部において一般教養として環境教育を取り入れ、浸透させています。

この場をお借りして、日本技術士会主催のグリーンテクノロジー研修を準備いただいた皆様に、心から感謝を申し上げます。これは、我々の社会の発展をさらに高め、全ての国民が持続的に環境を利用していく上で重要な人材を育てる講義となります。

お集まりの皆様

この1週間の講義を通じて、皆様がこれまで欠けていた知識を満たし、それらの知識を業務に反映させ、持続的な社会発展に貢献されますことをお祈り申し上げます。

最後に、お集まりの皆様の、ご健康、ご長寿、ご成功をお祈りして、私の挨拶とさせていただきます。

研修が成功しますように。

ありがとうございました。